

カスガマイシン・トリシクラゾール・バリダマイシン水和剤 ダブルカットバリダフロアブル	取扱メーカー： 北興 原体メーカー： 北興、ダウ、住友化学
成分： カスガマイシン・塩酸塩〔抗生物質〕……………1.37% （カスガマイシンとして……………1.20%） トリシクラゾール〔MBI-R〕……………8.0% バリダマイシン〔抗生物質〕……………5.0%	性状： 淡黄赤色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 予防効果と治療効果を併せ持ち、いもち病菌の感染のタイミングにかかわらず、安定した効果を発揮する（散布適期が幅広い）。
- 散布後の降雨の影響を受けにくく、安定した効果を発揮する（耐雨性に優れる）。
- 散布後速やかに稲体に吸収され、安定した効果を示す（浸透移行性に優れる）。
- 予防・治療効果に加え二次感染阻止効果を発揮することで、優れた残効性を示す（残効性に優れる）。
- 紋枯病防除剤バリダシンとの混合剤。

【使用上のポイント】……………

- 株元、葉鞘部に対しても散布ムラのないように全体に均一に散布する。
- 紋枯病に対する本剤の防除適期は病斑の上位葉鞘へ進展初期の頃であるので病斑の進展を確認してから適期に散布する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 杉（特に苗木）、れんこん及びだいずには、薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布する。
- 野菜類の幼苗及びなし（二十世紀、幸水、新水等）には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布する。
- きく（秀芳の力等）には薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布する。

【安全対策上の注意】……………

- 空中散布及び無人ヘリコプター散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意する。



【適用と使用法】……………

作物名	適用病害名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用 時期	本剤の 使用回数	使用 方法	カスガマイシンを含む農薬の総使用回数	トリシクラゾールを含む農薬の総使用回数	バリダマイシンを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 紋枯病	1000倍	60～ 200 ℓ	穂揃期 まで	2回 以内	散布	4回以内 （種子浸漬 は1回以内、 育苗箱へ の処理は1 回以内、本 田では2回 以内）	4回以内 （育苗箱へ の処理は1 回以内、本 田では3回 以内）	6回以内 （育苗箱灌 注は1回以 内、本田 では5回以 内）
		300倍	25 ℓ			無人ヘリ コプター による散 布			
		8倍	800 ml			空中散布			